

Mizuho Daily Market Report

2026/2/24

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.51	154.65	▲0.40	+1.18
EUR	1.1822	1.1785	+0.0001	▲0.0066
AUD	0.7080	0.7056	▲0.0025	▲0.0016
SGD	1.2644	1.2663	▲0.0010	+0.0037
CNY	6.9048	6.9049	+0.0000	+0.0000
MYR	3.8865	3.8900	▲0.0130	▲0.0100
THB	31.01	31.02	▲0.18	▲0.07
IDR	16802	16794	▲79	▲45
PHP	57.55	57.58	▲0.57	▲0.41
INR	90.77	90.88	▲0.10	+0.23
VND	26039	26068	+0	+99

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.031%	▲5.2 bp	▲1.7 bp
日本(10年)	2.121%	+0.0 bp	▲9.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.711%	▲2.6 bp	▲4.3 bp
オーストラリア(5年)	4.368%	▲1.9 bp	+0.6 bp
シンガポール(5年)	1.565%	+0.0 bp	+4.6 bp
中国(5年)	1.549%	+0.0 bp	+0.0 bp
マレーシア(5年)	3.295%	▲0.2 bp	▲0.7 bp
タイ(5年)	1.311%	▲0.4 bp	+2.1 bp
インドネシア(5年)	5.768%	▲1.7 bp	+8.4 bp
フィリピン(5年)	5.544%	+1.6 bp	+0.8 bp
インド(5年)	6.426%	▲2.8 bp	+1.4 bp
ベトナム(5年)	3.754%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	48,804.06	▲1.7%	▲1.4%
N225(日本)	56,825.70	+0.0%	+0.0%
STOXX50(ユーロ圏)	6,113.92	▲0.3%	+2.3%
ASX(オーストラリア)	5,738.48	▲0.1%	+1.9%
FTSTI(シンガポール)	5,041.33	+0.5%	+2.1%
SSEC(中国)	4,082.07	+0.0%	+0.0%
SENSEX(インド)	83,294.66	+0.6%	+0.0%
JKSE(インドネシア)	8,396.08	+1.5%	+2.2%
KLSE(マレーシア)	1,757.98	+0.3%	+1.0%
PSE(フィリピン)	6,488.51	+0.4%	+1.9%
SETI(タイ)	1,480.24	+0.0%	+2.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,860.14	+2.0%	+2.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	310.14	▲0.3%	+1.2%
金	5,227.42	+2.3%	+4.7%
原油(WTI)	66.31	▲0.1%	+1.1%
銅	12,784.90	▲0.7%	+0.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.70	—	155.40
EUR/USD	1.1670	—	1.2050
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2830
USD/CNY	6.8960	—	7.0440
USD/MYR	3.8700	—	4.0030
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,800	—	26,200

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円台前半へ下落した水準からオープン。先週末関税政策に対して最高裁より無効との判断が下されたことを背景に、トランプ米大統領の新たな政策を巡りドル信任不安再燃等が意識されドル売り圧力の強いスタートとなった。朝方からドル売り圧力が続く中、一時は154円近辺まで下落。その後は米株先物をはじめとするリスク資産の下落が一服していたことなどを背景にドルが買い戻され、154円台前半へ上昇し海外時間へ。アジア通貨は総じて堅調な値動きに。シンガポールでは1月のCPIが発表され、前年同月比+1.4%と事前予想通りとなったものの、前月比では▲0.5%の下落に転じた。

欧州時間でドル円はアジア時間から続く上昇基調が継続し、154円台後半へ上昇しNYオープンを迎えた。NY時間朝方はAIに懐疑的なレポートが出たとの話から株式市場が大幅に下落。ドル円は円買いが先行し154円台前半まで下落。午後は米金利が低水準で推移する一方、ドル円は154円台後半までドルが買い戻されてクローズを迎えた。

【金利】

昨日の米10年債利回りは低下。東京時間は祝日、欧州時間も特段目立ったイベントが無い中横ばいで推移した。NY時間朝方は米株が下落するなか米債が買われる展開となり、金利は低下。NY時間午後には流れが一服し、米10年債利回りは前日比▲5.2bpの4.031%で引けた。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。先週末は米関税措置が連邦最高裁判所により無効と判断され、政権は即座に代替措置を宣言するなど先行き不透明感が増大している状況。ドル買いが手控えられる時間帯が継続すると予想。

【本日の予定】

(アジア) 1月 韓国 PPI
(アジア) 2月 韓国 消費者信頼感
(アジア) マレーシア 外貨準備高
(アジア) 中国 LPR (1Y, 5Y)
(欧州) 1月 ユーロ圏 EU27か国新車登録台数
(欧州) 2月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アトルック指数
(欧州) 2月 英 英国産業連盟
(米国) 12月 FHFA住宅価格指数
(米国) 12月 卸売在庫(確) / 卸売売上高
(米国) 2月 コンファレンスホート 消費者信頼感
(米国) 2月 グラス連銀サービス業活動
(米国) 2月 フィラデルフィア連銀非製造業活動
(米国) 2月 リッチモンド連銀景況 / リッチモンド連銀製造業指数
(米国) 4Q 住宅価格(確)
(米国) ウォラーFRB理事講演
(米国) ゲールズビー・シカゴ連銀総裁講演
(米国) クックFRB理事講演
(米国) コリス・ホストン連銀総裁講演
(米国) トランプ大統領の一般教書演説
(米国) 国債入札(2Y)